

言語道断！辺野古埋め立て

土砂投入をみんなで止めよう！

辺野古埋め立ての土砂は各地から運ばれる

→は搬入経路

数字は土砂のストック量
沖縄防衛局の資料による

門司地区
740(万m³)

瀬戸内地区
30

五島地区
150

天草地区
300

沖縄本島本部地区と
国頭地区
670

佐多岬地区
70

奄美大島地区
530

徳之島地区
10

埋め立てのため、計1644万m³の「岩ズリ」(土砂)を搬入



日時
資料代
場所

2018年12月2日(日)
14:30(受付14:00)
500円(学生300円)
PLP会館5階ホール
大阪市北区天神橋3丁目9-27
(集会終了後、デモ行進します)

主催：Stop！辺野古新基地建設！大阪アクション

呼びかけ21団体

辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動◇沖縄とともに基地撤去をめざす関西連絡会◇「しないさせない！戦争協力」関西ネットワーク◇沖縄意見広告運動関西事務所◇ジュゴン保護キャンペーンセンター◇日本キリスト教団大阪教区沖縄交流・連帯特別委員会◇日本キリスト教団大阪教区社会委員会◇沖縄の高江・辺野古につながる奈良の会◇関大校友連絡会◇9条改憲阻止共同行動◇釜ヶ崎日雇労働組合◇辺野古の海に基地をつくらせない神戸行動◇基地のない平和で豊かな沖縄をめざす会◇緑の大阪◇岩国・労働者反戦交流集会実行委員会◇大阪教育合同労働組合◇関西・沖縄戦を考える会◇学生企画ネットワーク◇辺野古に基地を絶対つくらせない宝塚サイレント行動◇大阪でゴスペルを歌う会@福島◇反戦老人クラブ滋賀

講師：阿部悦子さん

(辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会共同代表)

私たちは翁長知事の想いを引き継ぐと共に「命どう宝」は「海は宝」と同じで海の恵みで命をつなげてきた海を壊すことを許しません。米軍犯罪、基地強化、どれほど県民の意思を無視し続けるのでしょうか。朝鮮の平和を望まない安倍政権は敵視政策を改め、東アジアの平和を構築させるためには、平和創造に積極的に取り組み、辺野古新基地建設を断念することです。辺野古新基地建設は基地の被害軽減になりません。土砂の投入に関心が薄くなるまで引き延ばし強行することは民主主義の崩壊です。